

出来形管理基準及び規格値 第16編 ほ場整備編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
16 ほ場整備編	1 ほ場整備	3 整地工	2		整地工 (表土扱い)	厚 さ t	- 20%
					整地工 (基盤整地) (表土整地)	基 準 高	指定したとき ± 150
						均 平 度	± 50
16 ほ場整備編	1 ほ場整備	3 整地工	5		畦畔工	高 さ h	- 50
					幅 w 1~w 2	- 50	
16 ほ場整備編	1 ほ場整備	3 整地工	6		田区進入路工	幅 w	- 150

: 出来形管理図表を作成する。
: 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位: mm

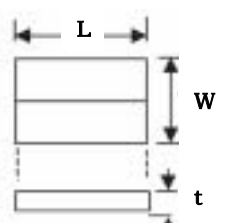
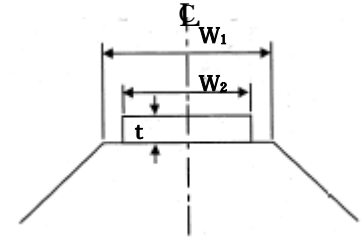
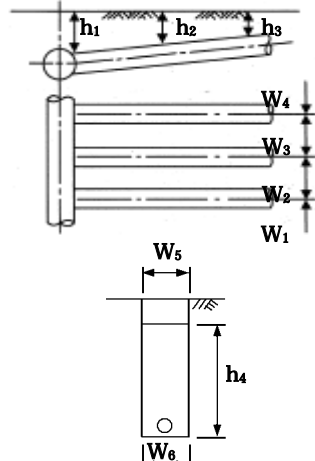
測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
10 a 当たり 3 点以上測定。 (標高差測定又はつぼ堀りによる。)		
10 a 当たり 3 点以上測定。 (標高測定する)		1. 基準高は、 基盤面の高 さとする。 2. 均平度は 基盤整地及 び表土整地 後に測定す る。
1. 施工延長 200m に 1 箇所の割合で 測定。 2. 施工延長を示さない場合は、1 畝区 につき 1 箇所の割合で測定。		
箇所毎に測定		

出来形管理基準及び規格値 第16編 ほ場整備編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
16 ほ場 整備 編	1 ほ場 整備	3 整地 工	7		床版進入路工	幅 L	±30
						厚 さ t	-0~+20
						盛土部の幅 w	-150
16 ほ場 整備 編	4 耕作 道路	3 耕作 道路 工	2		耕作道路工 (道路工) (隅切工) (路盤工)	基 準 高	指定したとき ±150
						厚 さ t	-45
						幅 w 1~w 2	-150
16 ほ場 整備 編	5 暗渠 排水	3 暗渠 排水 工	2		吸水渠工	布設深 h1~h3	-75
						間 隔 w1~w4	±750
						施 工 延 長	-1,000
						掘 削 幅 w5	-30
						被覆材幅 w6	-30
						被覆材厚 h4	-30
16 ほ場 整備 編	5 暗渠 排水	3 暗渠 排水 工	3		集水渠工 (支線)	布設深 h	-75
						施 工 延 長	1,000

: 出来形管理図表を作成する。
: 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位: mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
1. 幅、厚さについては、箇所毎に測定。 2. 盛土部の幅については、10 箇所に1回測定。		盛土部の幅については、盛土タイプ時に測定する。
1. 幹線道路は、施工延長 50mにつき1箇所の割合で測定。 2. 支線道路は、施工延長 200mにつき1箇所測定。 3. 隅切工は、耕作道路 1 路線毎に、1箇所の割合で測定。		舗装を行うときは、農道工事を適用する。
上、下流端の 2 箇所を測定。 ただし、1 本の布設長が 100m 以上のときは、中間点を加えた 3 箇所を測定。		
施工延長 50mにつき 1 箇所の割合で測定。	